資料- 6

R6 年 8 月　日

域内住民の皆様へ

中の村自治会長　小松木　明

中の村自治会防災アンケート（案）

三次市のハザードマップによれば、中の村自治会域内には、洪水と内水洪水の恐れがあるエリアが広く分布します。漏水などの問題箇所もある様ですし、高齢化と独居老人の増加もあります。そのため自治会としては地元専門家にお願いして災害時体制を整備しながら、関係の方々との意見交換の場を作り、2 年間で「中の村防災手引き」を作る計画です。

つきましては**以下のアンケートに記入いただき、常会長さん（取りまとめ役）に8月末までに提出**をお願いします。後日、このアンケートに基づく意見交換会や現地調査をする計画ですので、**可能であればご記名での回答**をお願いします。

自然災害時の避難に関するアンケート　（監修：玉岡秀利氏）

（次に事項の該当するところを囲ってください）

1．ハザードマップ（被害想定図）等で居住場所の危険性を確認したことがありますか

はい　　いいえ

2．避難判断の情報を知る方法は何ですか

テレビ・音声告知放送・常会連絡網・近隣者・サイレン・スマホ・

その他（　　）

3．避難先、ルートは決めて確認していますか

はい　　いいえ

4．避難先はどこですか

基幹避難所（川地小学校）・補助避難所（川地コミュニティセンター）・

地域避難場所（地域集会所など）・福祉避難所（ぬくもり）・

その他（　　）

5．避難時の持参物を決めて準備していますか

はい　　いいえ

6．避難方法はどうしますか

自力・家族の支援・近隣者の支援・その他（　　）

７．避難行動に支援が必要な方がいますか
　　はい　　いいえ

８．７で「はい」と答えた方は、その方の支援が２４時間確保できますか
　　はい　　いいえ

９．避難を決断するのはどのような状態の時ですか
　　避難指示が出た時・近隣者からの声掛けの時・川の水位をみて・
　　テレビやネットでの降雨情報・その他（　　）

10. 今までに避難したことがありますか
　　はい　　いいえ

11. 10 で「「いいえ」と答えた方は、避難をしなかった理由は何ですか
　　避難開始の目安がわからない・今まで災害にあったことがない・危険を感じない・避難の手段がない・避難場所での他の避難者への遠慮や不安・危険性を把握する方法がなく避難の必要性に気づけない・
　　その他（　　）

12. 避難先に求めること（もの）は何ですか・・・複数回答可
　　プライバシー・飲食物・トイレ・情報・毛布・
　　その他（　　）

13. 自然災害で他にも心配なこと（例：漏水、ガケ崩れ、倒木など）がありますか。あれば内容を記入して下さい。

常会名		氏名	